

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 4 Semester 木・3	女性健康科学原論	吉沢 豊子	必修	1
授業題目	生涯を通じた女性の健康			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>学習の目的 リプロダクティブ・ヘルス/ライツおよびウィメンズヘルスの概念を基本にしながら、生涯を通じた女性の健康のあり方とその看護援助方法について学ぶ</p> <p>学習の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、ウィメンズヘルスについてわかる ・ 性差医療の変遷と女性医療のあり方についてわかる ・ 健康とジェンダーの関係についてわかる ・ 各期の女性の特徴を理解し、その健康と看護援助方法についてわかる ・ 女性特有の疾患およびそれに罹患した女性の健康援助方法についてわかる <p>各ライフステージにおけるセクシュアルヘルスについてわかる</p>				
授業計画				
第1回 リプロダクティブ・ヘルス/ライツとウィメンズヘルスの概念 第2回 性差医療の中の女性医療 女性のケアの展開 第3回 女性の健康に関する保健統計・・・ジェンダーの視点から 第4回 life Cycle からみた女性の健康 第5回 母性性と父性性 家族を作ること 第6回 思春期女性の健康と看護 第7回 思春期女性の健康と看護 第8回 成熟期女性の健康と看護 第9回 更年期女性の健康と看護 第10回 更年期女性の健康と看護 第11回 老年期女性の健康と看護 第12回 セクシュアリティ 第13回 セクシュアリティ 第14回 セクシュアリティ 第15回 筆記試験				
成績評価の方法及び基準				
<p>中間期にレポートを求める。そのレポートと最後の筆記試験で総合的に評価をする。 筆記試験で合格点に達しなかった場合、口述試験あるいは筆記試験を行い評価する。 筆記試験と提出物の評価配分は筆記試験 70%、レポート 30%とする。</p>				
教科書・参考書				
<p>吉沢豊子編集：女性生涯看護学, 真興交易医書出版部, 2001, 東京 参考図書・文献については授業途中で随時紹介予定</p>				